

第8回ESIBLA教育フォーラム

「英語教育と生成 AI」

開催概要

2024年10月12日(土)
オンライン(Zoom)開催

開催時期: 年 **2** 回開催(夏・冬) 参加想定: **200** 人 ~ **300** 人以上

参加型のワークショップや発表を基本とする実践的なセミナーです。
英語4技能の総合力と探究力を伸ばす最先端の指導実践が効率よく学べます。

Opening Session	毎回、著名人、キーパーソンによる基調講演やパネルディスカッションを行います。
Educational Session	学校、民間教育現場からのリアルな事例発表と議論を行う分科会。
Exhibitor Presentation	教育改革に向けた新たなソリューションを提案する企業・団体の展示やプレゼンテーションの機会を設けます。
Conference Social	産学の垣根を越えた交流を推進する懇親会を実施します。 <英語4技能・探究学習推進協会会員 + 教職員 限定> ※オンライン開催では実施しない場合がございます。

開催者



1. Zoomミーティングを準備
2. 当日10時にチケット購入者へ視聴情報を送付

登壇者



3. 開催者から「共同ホスト」として登録
4. 当日は登壇するZoomミーティングへアクセスし、登壇時刻に自身のPCからプレゼンテーション

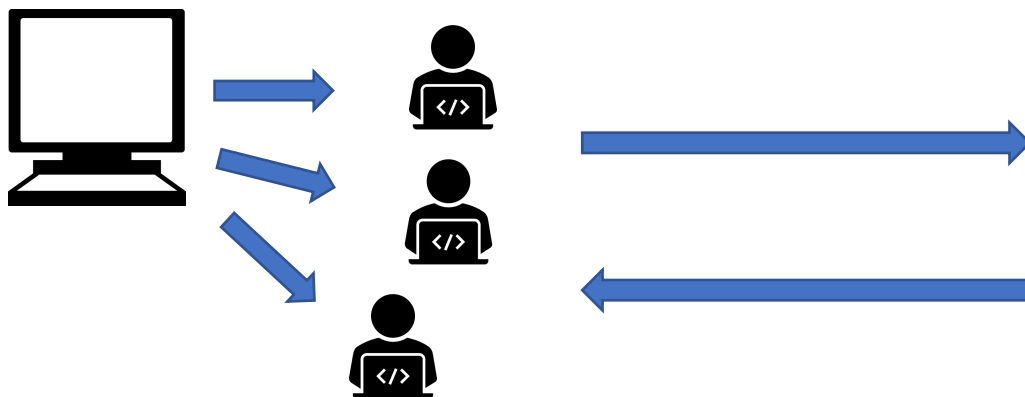
※共同ホストは複数登録可能
※ウェビナーの内容によって、登壇者を「ホスト」へ登録することも可能です

視聴者



5. 視聴情報を確認後、視聴したいZoomミーティングへアクセス(ブラウザ/アプリから)
6. 各ウェビナーを視聴する

1. 開催者から視聴者へZoom視聴情報を通知



2. 登壇者様は、PCからミーティングへ参加(配信)



当日の午前10時、チケット購入者に全てのプログラムの視聴情報が送付されます。

最初のプログラム(基調講演)が終了後、セッション1への移動案内をESIBLA事務局より視聴者へ出します。視聴者は案内に従って、興味のあるセッションのZoomミーティングへアクセスします。

貴社セッションの回開始時刻になったら、登壇者様はセッションを開始してください。

※当日を迎える前に、各登壇者様とESIBLA事務局のスタッフで最低1回ミーティングをオンラインで開催し、当日のシミュレーションを行います。

※セッション2のプログラムについても同様に、セッション1終了時にESIBLA事務局より視聴者へアナウンスを出します

◆タイトル

英語教育と生成AI

◆開催概要

生成AIが英語教育にどのように活用されているかについて、概念と実践の両面から探ります。

◆開催日時

2024年10月12日(土)13:00～

◆開催形態

オンライン(Zoom)

◆お申し込み方法

下記URLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/MV74c3TbG5PSysLv7>

参加費・視聴料は無料です。

※Zoomのアクセス情報は10月11日(金)にお申込者のメールアドレス宛にお知らせいたします。

◆プログラム

	基調講演
13:00 ～ 13:45	英語教育と生成 AI:可能性と課題 田中 茂範 先生(慶應義塾大学名誉教授)
	セッション1
14:00 ～ 14:45	生成AIを活用したこれからの授業の考え方とつくり方 豊嶋 正貴 先生(國學院大學教育開発推進機構兼任講師)

※内容は変更される場合があります。

英語教育と生成 AI: 可能性と課題

登壇者

田中 茂範 先生

講演概要

学校英語教育を取り巻く環境は大きく変化し、教室空間内だけで英語指導を完結するという考え方から、オンライン英会話や生成 AIの台頭により、教室の空間を外に開くという考え方にシフトしている。ここでは、生成 AIの可能性とその課題について、理論・実践の両面から議論を進めていきたい。生成 AIを教育の中に位置づけるには、まず、生成 AIの特徴を明らかにしなければならない。その際の留意点をまとめると、(1)生成AIはもっともらしいが間違っただけの情報を含んだ内容を生成するだけでなく、間違いでなくてもバイアスがあることから生成された内容を鵜呑みにすることはできないということ、(2)人間の生きるコンテキストと生成 AIが依拠するコンテキストは異なるし、また本来的な意味で生成AIは人間のように「理解」することはできないこと、(3)生成AIには「業務遂行機能」と「情報提供機能」があるが、教育で注目すべきは「情報提供機能」のほうであり、情報をいかにして有用なリソースに変えるかがポイントになること、(4)その際、生徒側の制作力、比較力、評価力が大切になることが含まれる。これらのことを考慮したうえで、生成AIを効果的に使うために大切なことは、英語教育の目標である確かな英語力を育てる全体像に生成 AIを位置づけることである。この発表では具体的な事例を取り上げながら、議論していく。

プロフィール



田中 茂範(たなか しげのり)

コロンビア大学大学院博士課程(教育学博士)

茨城大学 1984-1989 慶応義塾大学 1990-2018 を経て慶応義塾大学名誉教授、インターナショナルモンテソーリミライ キンダーガーデンの名誉園長を務める。専門: 言語論、意味論、英語教育、探究学習。100冊以上の書籍の出版、120本以上の論文を執筆。現在、学校で、探究学習と英語学習のカリキュラム開発、教材開発を行っている。

生成AIを活用したこれからの授業の考え方とつくり方

登壇者

豊嶋 正貴 先生

講演概要

生成AIを活用したこれからの英語授業の考え方と作り方について、具体的な提案を行います。はじめに、生成 AIの基本と教育現場での応用方法、特に生成AIを活用して個別最適な学びを実現する方法、教材作成や試験問題作成の方法、評価の自動化など、教師の業務を効率化する手法をご紹介します。また、生成AIを活用したスピーキング練習、ライティング指導、アウトプット活動に対するフィードバック生成を通じて、生徒の学びをさらに深める授業モデルを提案します。さらに、生成AIの導入に伴う課題や倫理的な問題にも触れ、プライバシー保護や教育の質とのバランスを考慮しながら、英語教育の未来がどのように進化していくかを展望します。

プロフィール



豊嶋 正貴(としま まさたか)

埼玉県出身。國學院大學教育開発推進機構 兼任講師 他。NHK高校講座「英語コミュニケーションⅢ」講師。大修館書店『英語教育』『生成AI活用術研究所』(連載中)

関西大学大学院外国語教育研究科博士課程前期課程修了。英語授業研究学会理事、ELEC同友会英語教育学会理事。文部科学省検定中学校教科書『NEW HORIZON English Course 1・2・3』(東京書籍)編集委員、文部科学省検定高等学校教科書『NEW FAVORITE Logic and Expression』『Power On』(東京書籍)編集協力、『コミュニケーションのための総合英語』(共著、朝日出版社)ほか。

文教大学付属中学校・高等学校を歴任、同校進路指導部長として、平成 30(2018)年度「第12回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」受賞

メッセージ

生成AIを活用した英語授業作りのヒントを提供し、次世代の英語教育を共に考える場としたいと思います。

参考サイト [NHK高校講座「英語コミュニケーションⅢ」](#)



～ご参考～
これまでの
ESIBLA教育フォーラム

回次	テーマ	開催日	会場
第7回	AI時代の英語教育のあり方	2023年6月24日	オンライン開催
第6回	2022年度・新学習指導要領実施で英語授業はどう変わる？	2022年1月29日	オンライン開催
第5回	ニューノーマルのPBL ～ポストコロナにおける課題探究型学習～	2021年10月16日	オンライン開催
第4回	2021年の英語授業実践	2021年1月9日	オンライン開催
第3回	With/After コロナ時代の探究学習	2020年8月22日	オンライン開催
第2回	探究学習の最前線	2019年12月22日	聖徳学園中学・高等学校
第1回	英語4技能の授業実践	2019年8月31日	JASSOプラザ平成

◆タイトル

AI時代の英語教育のあり方

◆開催概要

AI(人工知能)の進化は、さまざまところで革新をもたらしています。教育分野もまた、革新の波が押し寄せており、特に英語教育においては大きな変化が訪れています。

今回、ESIBLA教育フォーラムでは、高校の英語担当教員をはじめ、学校関係者や教育関係者を対象に「AI時代の英語教育のあり方」というテーマでセミナーを開催することにいたしました。

本セミナーでは、下記のトピックを中心に実施いたします。

- AIの最新事情(ChatGPTなど)
- 「AI×英語教育」のメリット、デメリット
- 「AI×英語教育」の事例や最新の取り組み
- 「AI×英語教育」の課題
- 「AI×英語教育」の今後について

◆開催日時

2023年6月24日(土)13:00～

◆開催形態

オンライン(Zoom)

◆お申し込み方法

参加費・視聴料は無料です。

ご登録いただきますと、電子メールにてZoomのアクセスコード、URLなどをお知らせします。

◆プログラム

13:00 ～ 13:45	基調講演
	新しい時代に対応した英語の教え方 安河内 哲也 先生 一般財団法人実用英語推進機構代表理事、東進ハイスクール・東進ビジネススクール英語科講師
14:00 ～ 14:45	セッション1
	AIと英語学習の融合：教師の支援と学習者のやる気づけ "Integration of AI in English Language Learning: Empowering Teachers and Motivating Learners" 布村 奈緒子 先生 ドルトン東京学園中等部・高等部 高等部副校長・ドルトンコーディネーター・英語科
15:00 ～ 15:45	セッション2
	生成AI時代の英語教育：現場の教師が持つべきスキルとマインドとは？ 江藤 由布 先生 一般社団法人オーガニックラーニング代表理事、大谷中学高等学校学習指導部長（京都）

新しい時代に対応した英語の教え方

登壇者

安河内 哲也 先生

基調講演

セッション1

セッション2

講演概要

教師でなく、生徒の頭と口が動く英語教育をいかに実践するのか、そのヒントについてお伝えしたいと思います。特にこれから必要になってくると考えられるスピーキング力をいかにして身に付けるか、そこに焦点を置いてお話ししたいと思います。これからの、~~この~~人間の単純労働を代替していく時代には、外国語学習の成果として求められるスキルも大きく変わってくるだろうと予測されます。そのような大きな展望を踏まえた上で、私たちがどのように英語を教えていけば良いのか、共に考えるきっかけになればと思っています。

プロフィール



安河内 哲也(やすこうちてつや)

1967年 福岡県北九州市生まれ、遠賀郡岡垣町育ち。上智大学外国語学部英語学科卒。

東進ハイスクール・東進ビジネススクールのネットワーク、各種教育関連機関での講演活動を通じて実用英語教育の普及活動をしている。

また、文部科学省の審議会において委員を務めた。言語活動型英語授業を促進するために、各所へのスピーキングテスト、4技能試験の導入にむけて活動中。

話せる英語、使える英語を教えることを重視している。子供から大人まで、誰にでもわかるよう難しい用語を使わずに、英語を楽しく教えることで定評がある。

予備校や中学・高校での講演の他、大学での特別講義や、大手メーカーや金融機関でのグローバル化研修、教育委員会主催の教員研修事業の講師も務めている。

一般社団法人 英語4技能・探究学習推進協会

〒108-0014

東京都港区芝5丁目14-13 アセンド三田7階

TEL: 03-4405-3630

FAX: 03-5432-9907

MAIL: info@esibla.or.jp

- ▷ Change Maker Awards
<https://esibla.or.jp/change-maker-awards/>
- ▷ ESIBLA教育フォーラム
<https://esibla.or.jp/esibla-forum/>
- ▷ 一般社団法人英語4技能・探究学習推進協会 HP
<https://esibla.or.jp/>
- ▷ 探究学習白書
<https://esibla.or.jp/inquiry-based-learning-white-paper/>

お気軽にお問い合わせください。